

**2022 年度 免疫応答学 再試 再現**

2023/03/17 実施

問1 強皮症の腎クリーゼについて分かりやすく述べよ。

問2 近所の幼馴染みの女性が2週間以上の発熱、口内炎、脱毛などからネットで調べたところ SLE ではないかと思い、医学生のあなたに相談した。SLE はどんな病気か、どのように診断するか、今後どのようなことに気を付けるべきかを彼女にわかりやすく説明せよ。

問3 チュートリアル第2週で議論した顕微鏡的多発血管炎(MPA)について特異抗体や疾患の特徴、治療など知るところを述べなさい。また、MPA とそれ以外の ANCA 関連血管炎2つの疾患との違いを比較して述べなさい。

問4 皮膚筋炎に合併する急速進行性間質性肺炎と悪性腫瘍について、特異的な抗体や特徴、治療法について書け。

## 免疫応答学について

### 1：出席等について

半数程度の授業において、名簿を回して自分の学籍番号を記載させる方法や、先生が番号を読み上げ返事をさせる方法等で出席を取りました。

### 2：コアタイム、アクティブラーニングなど

第3内科が担当なので、内分泌代謝学と同様にアクティブラーニングのときにコアタイム前の事例を扱い、コアタイムで扱った事例とともに総括の時間にコアタイムの班ごとに発表という形式でした。

### 3：免疫応答学の合否情報など

本試の実施日は2023年2月27日、発表は2023年2月24日でした。

再試対象者は14名、再試の実施日は、再試対象者と第3内科が相談するかたちで決定され、2023年3月17日となりました。再試については、記述問題が4問、そのうち本試験と同じ問題が1問という予告がなされました。